

## ミツバ岳～権現山山行報告

【山行日】2014年4月5日(水) 快晴  
【集 合】岩舟支所P AM 6:00  
【費 用】マイカー1台 : 4,500円  
【メンバー】CL:鈴木、関、田中、鶴見、渡辺  
【コースタイム】岩舟支所 P6:00＝寺の沢  
P8:20/8:35～ミツバ岳登山口 8:40～ミツバ岳  
9:50/10:00～権現山 10:50/11:00～756m P11:25  
～661m P11:50/12:20～浅瀬入口バス停 12:55  
～丹沢湖記念館 13:05＝道の駅「やまきた」  
13:15/13:30＝岩舟支所 P16:00



以前からミツマタの花を見に登りたいと思っていたミツバ岳を計画した。3月22日に茂木町の焼森山にミツマタの花を見に登ったが、開花が遅



れていて2～3分咲だった。山と溪谷4月号にミツバ岳の案内が載り『雪化粧した富士山とミツマタの花に迎えられる』楽しい山と紹介されていた。

ネットで今年の見ごろを調べると、4月初旬が良いらしいので天気の良い5日に計画した。

平日なので参加できる方は限られるが、ヤングのT見さんや新入会員のT中さんが参加され賑やかな山行となった。圏央道から東名高速は順調に走ったが、大井松田ICを下りて国道246号

に入ると渋滞にはまった。30分程ノロノロ運転が続いたが、県道76号に入ると順調に走る。

丹沢湖の永蔵橋手前のトイレに寄ろうとしたが空いて無く、少し先の丹沢湖記念館が扉を開けてい

た。まだ開館前だったが、お願いしてトイレを使用させていただいた。滝壺橋手前の駐車場に着くと、丁度1台分空いていて止めることが出来た。「平日でも人気の山なんだね」と言いながら、準備をして出発する。

駐車場を出て左に進み、滝壺橋を渡ったすぐ先が登山口。杉林の急斜面をジグザグに登って行くと、黄色いボンボンのようなミツマタの花が出迎えてくれる。急登をしばらく辛抱して登ると、雑木林の尾根を歩くようになり平坦になると山頂が近い。ミツマタの花に迎



えられ、ミツマタの花のトンネルを抜けると小さな標識があるミツバ岳山頂に着く。山頂はミツマタの花が少ないが、少し西側に行くとミツマタが群生し花の上に富士山が顔をのぞかせる。富士山とミ



ツマタの花のコラボは素晴らしく、「ウワァ綺麗～～」と歓声が上がる。皆さんそれぞれに写真を撮り、



、ミツマタの花と富士山をどのように撮ると美しいか、写真を撮っていたおじさんに聞きながらシャッターを押していた。ミツマタの花を楽しんだら権現山に向かう。山頂から北東方向に進み、緩やかに尾根を下ると右側にミツマタの群生地があった。木は少し小ぶりだが、数は山頂よりも多かった。下り切った所から、30分くらい登り返すと権現山山頂に着く。ベンチとテーブルがあり、休憩してパイナップルやドーナツをいただく。

大きな木の根元に権現山頂上と書かれた角材

があるので、ここが山頂かと思ったら山頂は少し先に立派な標識が立っていた。ここで昼食の予定だったが、時間が早いので661m峰まで下ることにした。権現山から南東方向に下るが、「この先踏み跡不明瞭、初心者の通行不向き」と注意板があるが、踏み跡はしっかりついているので問題ない。しかし、尾根を南に下るとなると、岩交じりの急斜面を下りようになり慎重に降りて行く。

20分程下ると傾斜も緩み756mのピークに着く。ここから下った所にもミツマタの群生地があり、杉林の登山道を登り返すと661mのピークに出る。ピークの左側は杉林だが、南東側は明るい雑木林なのでここでランチタイムとする。今日の山ご飯は、野菜たっぷりの焼きそばだ。温かい焼きそばと、徳ちゃんお手製のおにぎりがとても美味しかった。ここからは浅瀬登山口に向かって下るだけ。杉林の登山道を九十九折れに下り、送電鉄塔をみれば浅瀬登山口に着く。



ここで皆さんは永蔵橋を渡り丹沢記念館に向かい、我輩は寺の沢駐車場へ車を回収に向かう。寺の沢駐車場で車を回収し、丹沢記念館で皆さんを乗せ帰路につく。

途中、道の駅「やまきた」に寄りお土産を買ったが、予定より早く岩舟支所に帰着出来た。

